

平成22年度 事業計画

日本アルコール産業株式会社

2010年3月31日

平成22年度の事業運営の基本方針（1）

平成22年度は中期経営計画の最終年度であり、経営目標達成に向けて

- ① アルコール製造コストの低減
- ② 原料調達力の強化
- ③ 製品アルコールの顧客ニーズへの対応
- ④ 新規事業基盤の強化

の4つの重点課題に注力します。

平成22年度の事業運営の基本方針（2）

I. アルコール事業

- アルコール事業は、最適生産・物流の実現によりコスト改善を図り、競争力を強化するとともに、製品アルコールの質的向上を進め魅力ある製品を製造・販売します。
- 原料調達力を一層強化します。
- お客様ニーズに応える、国際規格、環境基準等への適応を迅速に進めます。

Ⅱ．アルコール事業以外の事業

- アルコール事業以外の事業については、アルコールを使用した製品や発酵製品等の事業基盤の強化を図るなど、アルコール事業を補完する第2の柱としての事業基盤を確実なものとしします。

Ⅲ. CSR活動の積極的な推進

- ISO14001の適切な運用により環境負荷の低減を常に意識し、CO2排出の削減、廃棄物の削減等に配慮した事業活動を展開します。

収支計画概要

平成22年度事業計画では、厳しい経営環境の中、全社を挙げたコスト削減への取り組みを行い、経営基盤の強化と競争力を高めることにより、損益目標の達成を目指します。

(単位:百万円)

売上高	20,364
営業利益	395
経常利益	365